

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

※内はロットNo.表示位置を示します。

**取付けされる方へのお願い**

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**警告** …取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**注意** …取付けを誤った場合に、使用者などが軽度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

**警告**

※製品落下および転落のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**躯体への固定**

- ・タッピングねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・独立で取付けず、必ず躯体に取付けてください。
- ・外壁仕上がり後に先付けブラケットを取付けしないでください。

●**部材の固定**

- ・必ず指定の組立てねじ・ボルトで固定してください。

●**施工前の確認**

- ・妻ばり・妻笠木は戸袋に固定せず、必ず戸袋逃げ柱に固定してください。
- ・床面・格子に、足がかりになるものを設置しないでください。

**注意**

※製品倒壊のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**基礎/柱建て納まりの場合**

- ・コンクリート・モルタルには急結剤は絶対に使用しないでください。アルミが腐食するおそれがあります。
- ・地盤の緩いところでは、柱の埋込み深さ・フーチングの大きさを考慮してください。

※地下埋設物(給排水管など)に影響を与えないでください。

- ・海砂は水洗いしたものを使用してください。アルミが腐食するおそれがあります。

・寒冷地では柱の埋込み深さを考慮してください。凍上により浮上するおそれがあります。

- ・柱内の水抜きができるよう、柱基礎には必ずぐり石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ10)をあけてください。

・養生期間は十分(4日~1週間以上)とり、その間重いものをのせたり振動を与えたりしないよう指示してください。

※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**シーリング**

- ・指定の箇所(特に接続部)にコーキング材を充てんしてください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・本体取付け前に、先付けブラケットの周囲にコーキング材が充てんしてあることを確認してください。

※シーリングの詳細については、先付けブラケット取付け説明書をご覧ください。

※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●**絶縁処理**

- ・亜鉛・ステンレス以外の金属とアルミ形材が接触する場合は、絶縁処理をしてください。

**取付け上のおお願い**

●水平・垂直は、水準器などで正確に出してください。

●面材・特殊納まりの取付け説明書は、下記梱包に入っています。

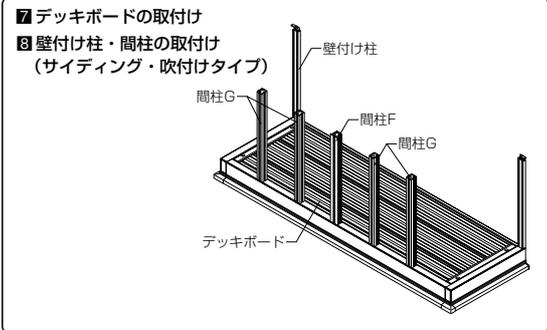
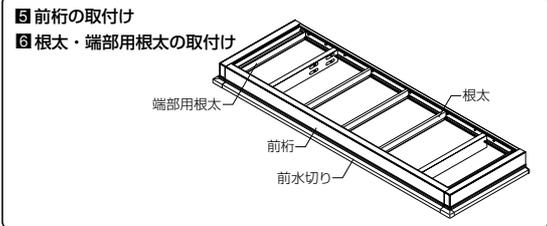
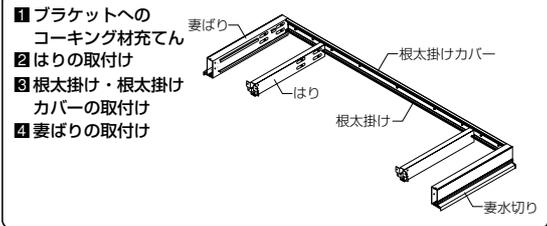
■内はT、G、K

●内はB、W、T、G、K

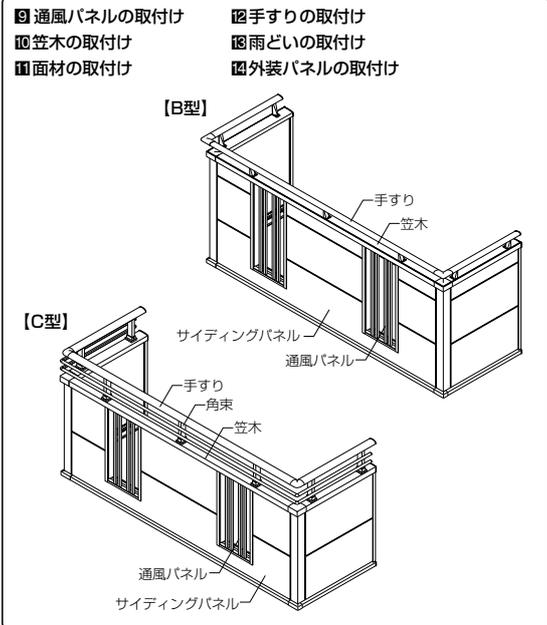
種類	梱包名称	商品コード
間柱隠しバンチング	側面パネルセット(間柱隠しバンチング)	WXD■741.742.747.748
片袖タイプ	片袖用妻ばり部品セット	WXD■055・065 WXE■055・065
出隅タイプ	出隅用部品セット	WXD■013 WXE■013
入隅タイプ	入隅用部品セット	WXD■033 WXE■033
デザイン柱	柱セット(デザイン柱)	WXC●044

**取付け順序**

ブロードステージB・C型

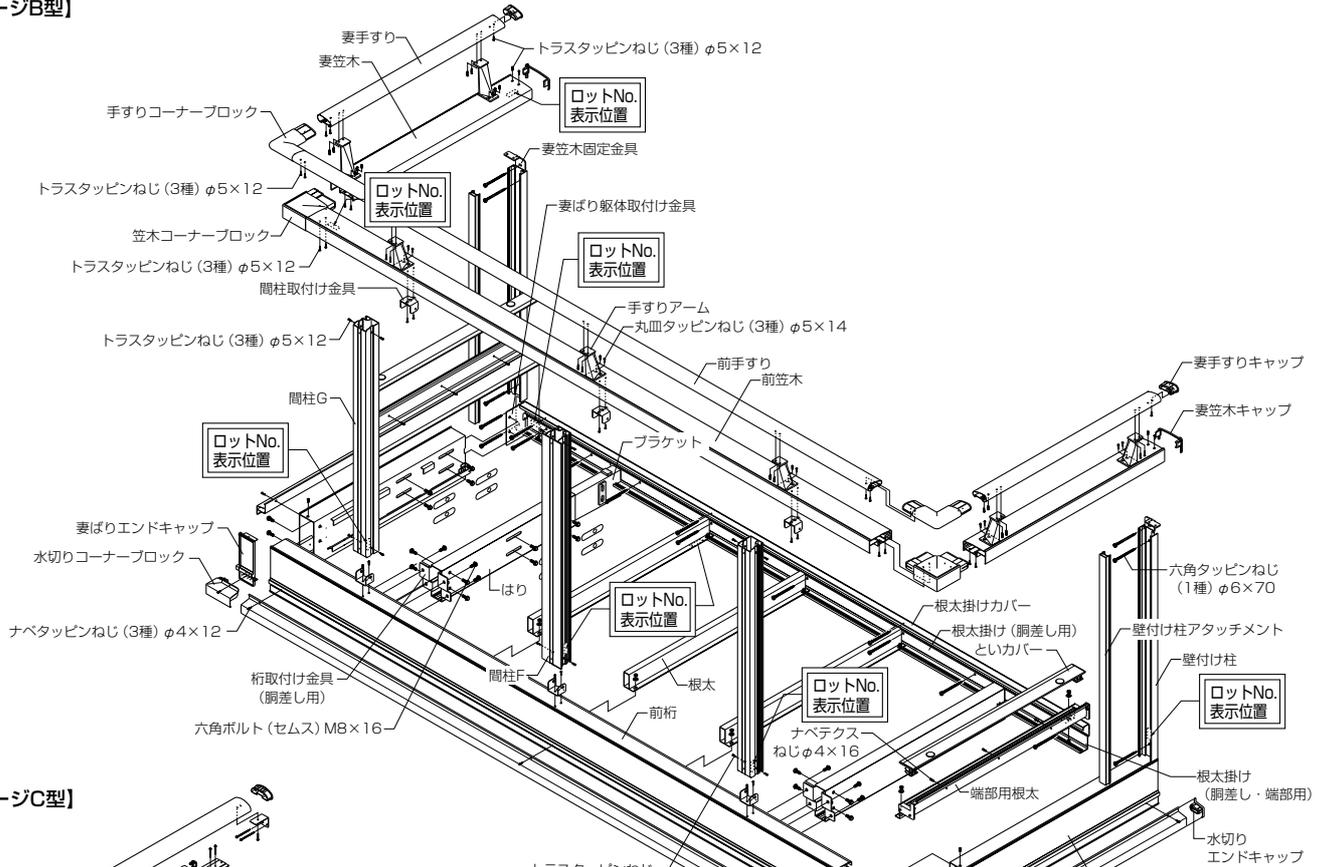


サイディング・吹付け

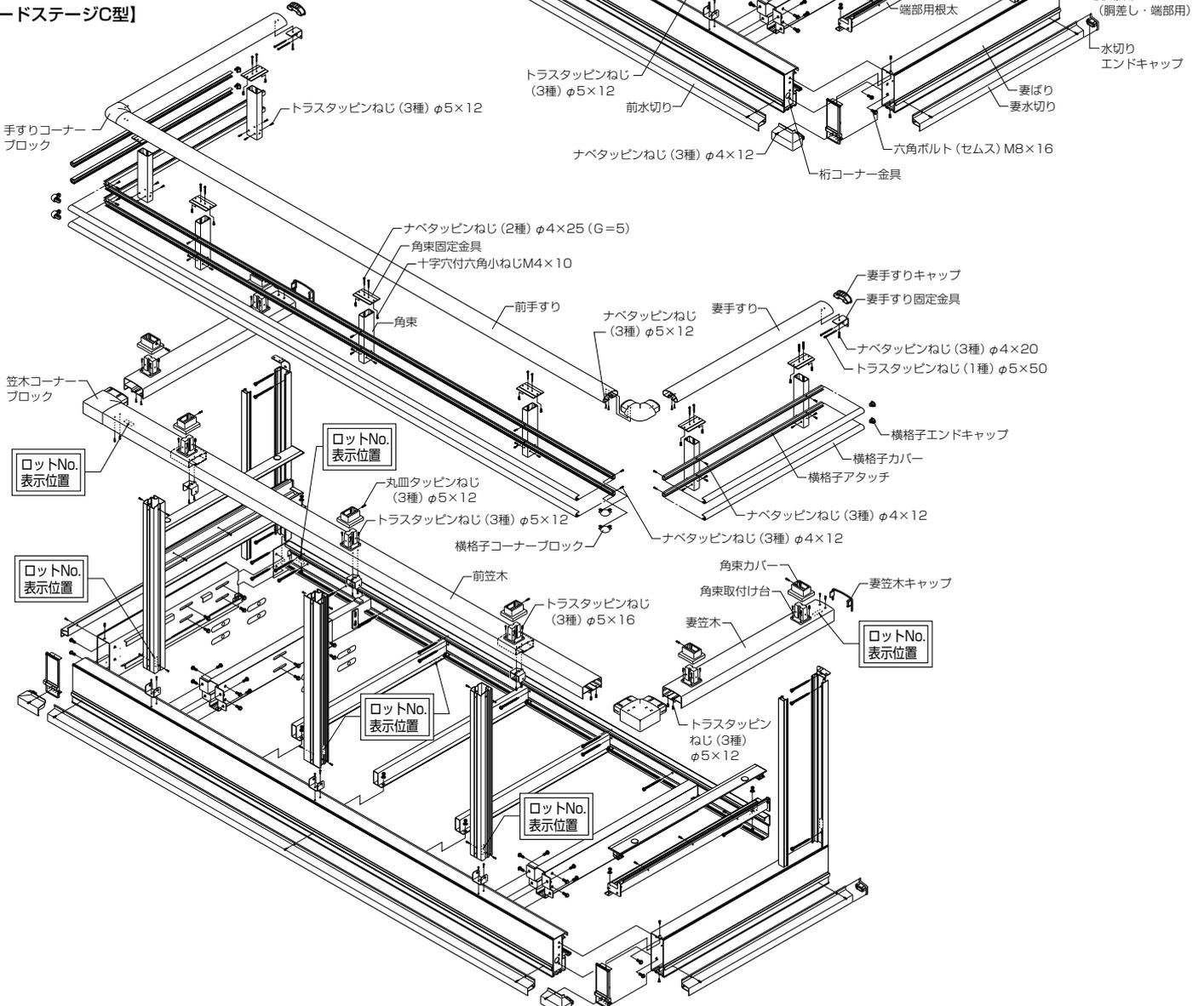


⑧連結タイプの取付け

【ブロードステージB型】



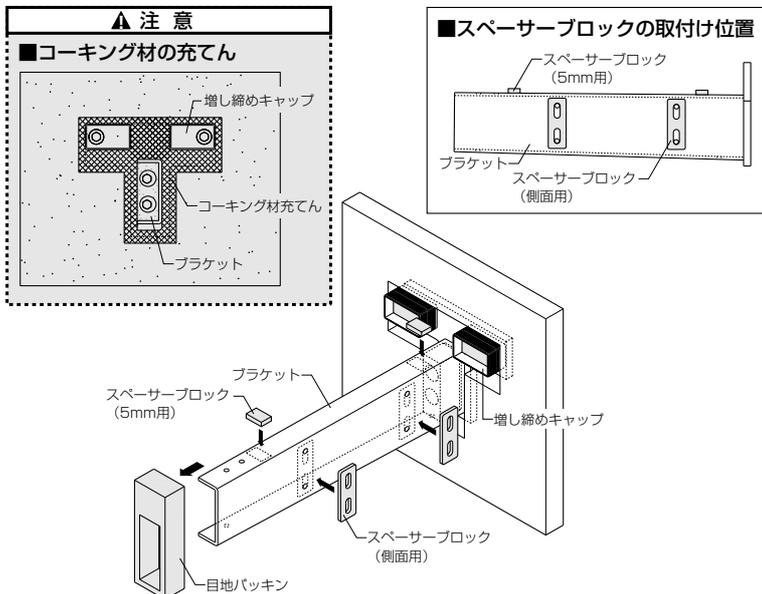
【ブロードステージC型】



## ■取付け詳細

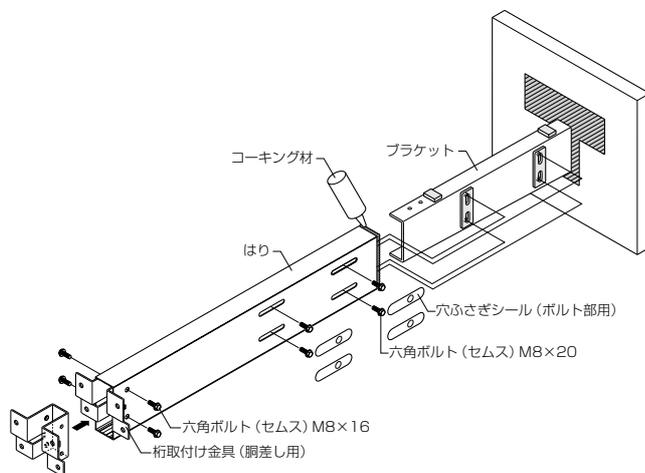
### 1 ブラケットへのコーキング材充てん

- ①目地パッキンをブラケットから取外します。
- ②ブラケットのボルト類の増し締めを必ず行ってください。  
※ブラケット先端が5mm(0.5")上向きに締付けてください。
- ③増し締めキャップを外壁と同面になるように切断します。
- ④バックアップ材を増し締めキャップへ差込み、コーキング材を充てんしてください。
- ⑤外壁と同面になるよう、コーキング材を全面に充てんします。  
※シーリングをするときは、必ずプライマーを塗布し、一成分形変成シリコン系低モジュラスタイプのものをお使いください。
- ⑥スペーサーブロック(5mm用/側面用)をブラケットへ張付けます。



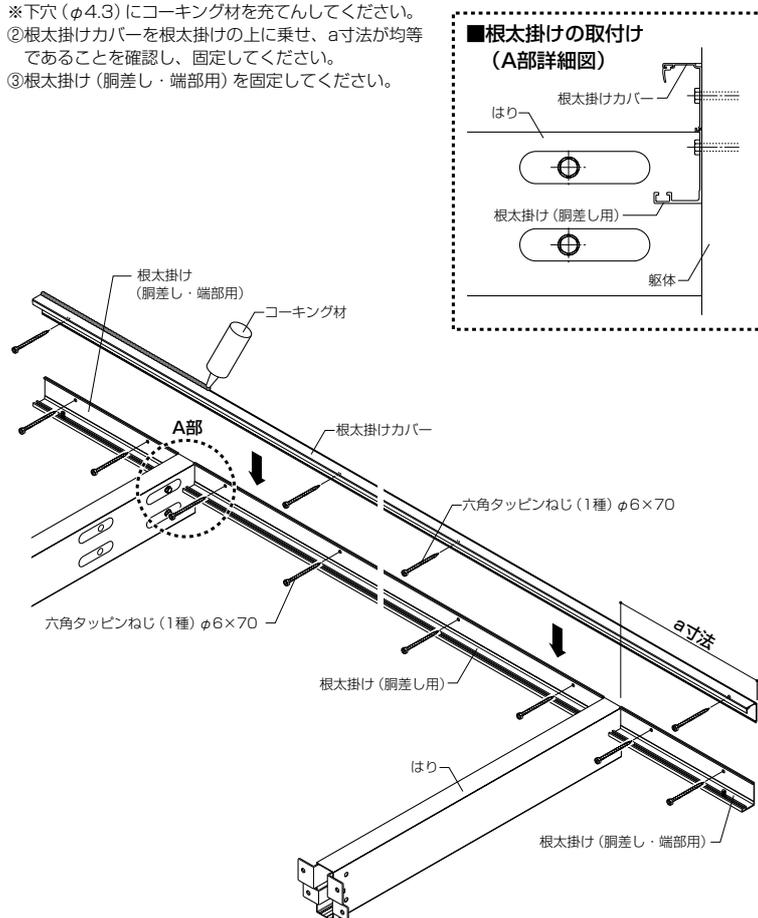
### 2 はりの取付け

- ①桁取付け金具(胴差し用)をはりに差込み、固定します。
- ②はりをブラケットに差込み、固定します。  
※躯体に接する部分に、コーキング材を充てんしてください。
- ③はりの長穴部に穴ふさぎシール(ボルト部用)を張付けてください。



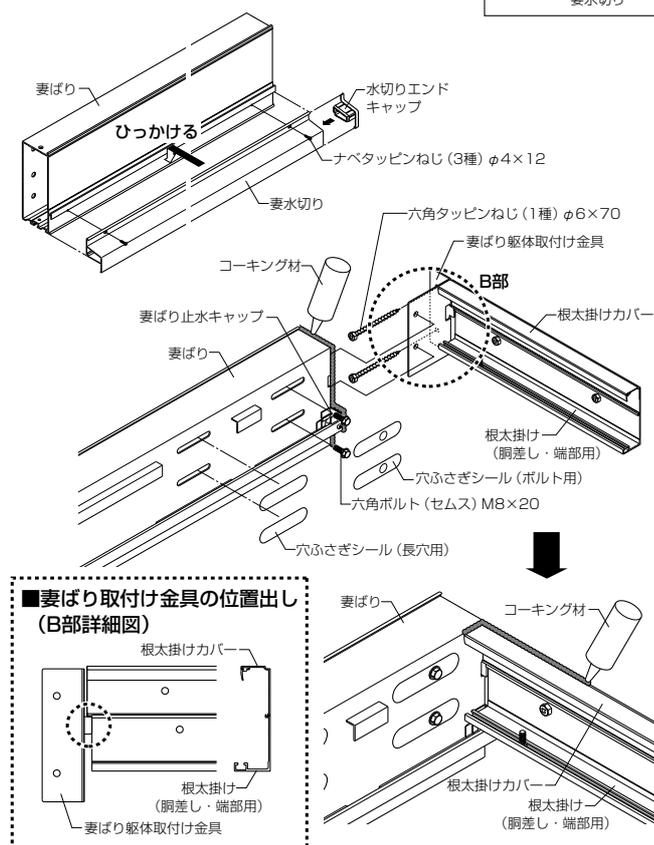
### 3 根太掛け・根太掛けカバーの取付け

- ①根太掛けをはりの内々に、A部の要領で固定してください。
- ※下穴(φ4.3)にコーキング材を充てんしてください。
- ②根太掛けカバーを根太掛けの上に乗せ、a寸法が均等であることを確認し、固定してください。
- ③根太掛け(胴差し・端部用)を固定してください。



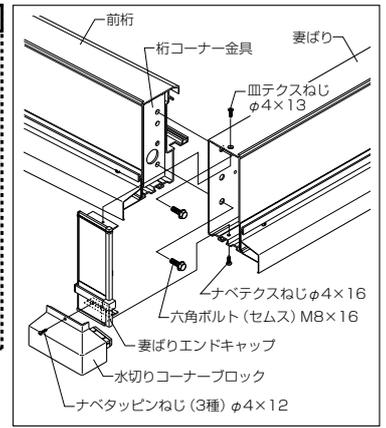
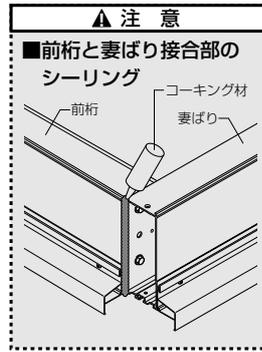
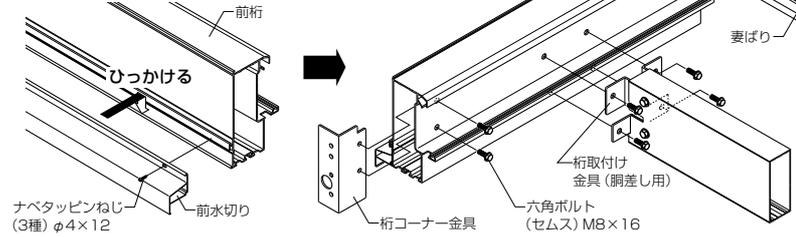
### 4 妻ばりの取付け

- ①妻ばり躯体取付け金具を、根太掛けカバーにB部の要領で位置出しして、固定してください。
- ②妻水切りを妻ばりに引っ掛け取付けます。  
※妻水切りの躯体側にエンドキャップを取付けてください。
- ③妻ばりを妻ばり躯体取付け金具に差込み、固定してください。
- ④妻ばりの長穴部に穴ふさぎシール(ボルト部用)および(長穴用)を張付けてください。
- ⑤妻ばりと躯体の接合部および根太掛けカバーと妻ばりとの接合部にコーキング材を充てんしてください。



## 5 前桁の取付け

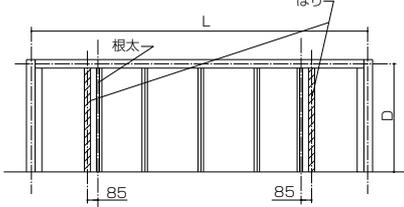
- ① 桁コーナー金具を前桁に取付けます。
- ② 前水切りを前桁に引っ掛けて、取付けます。
- ③ はり (桁取付け金具) と前桁、および妻ばりと前桁 (桁コーナー金具) を固定します。
- ④ 妻ばりと前桁の接合部に、コーキング材を充てんします。
- ⑤ 妻ばりに妻ばりエンドキャップを取付けます。
- ⑥ 水切りに水切りコーナーブロックを取付けます。



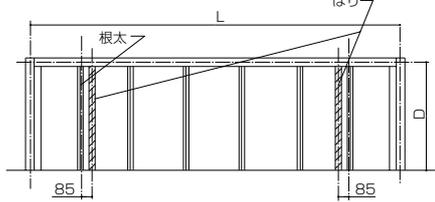
## 6 根太・端部用根太の取付け

- ① 根太を前桁と根太掛けに仮固定します。  
※根太の取付け位置は、前桁の刻印に合わせてください。  
※胴差しタイプの根太は、図の位置に敷設してください。
- ② 根太掛けに、直角になるように根太を固定します。
- ③ デッキ材水密材を、端部用根太に張付けます。
- ④ 端部用根太を、前桁と根太掛けに仮固定します。
- ⑤ 端部用根太を妻ばりに固定した後、仮固定していたナットを本固定します。
- ⑥ 端部根太カバーを、前桁に固定します。

### 【関東間】

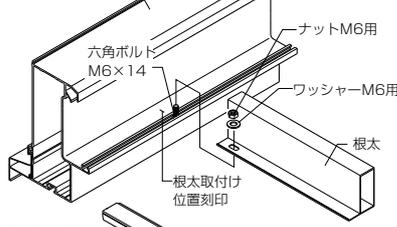


### 【メーター】

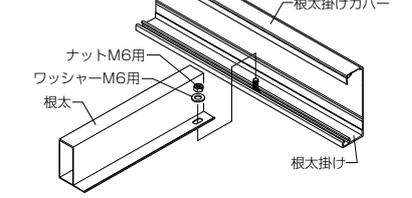


### ■ 根太の取付け詳細

#### 【前桁部】

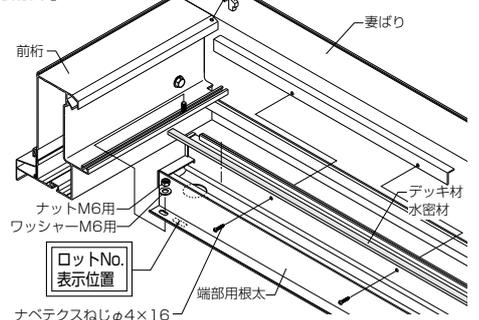


#### 【根太掛け部】

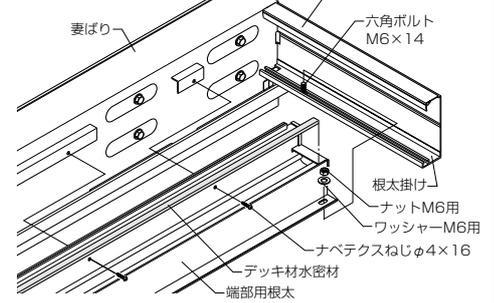


### ■ 端部用根太の取付け詳細

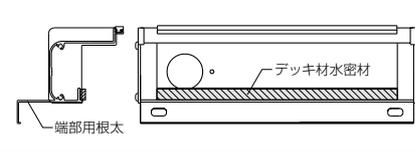
#### 【前桁部】



#### 【根太掛け部】



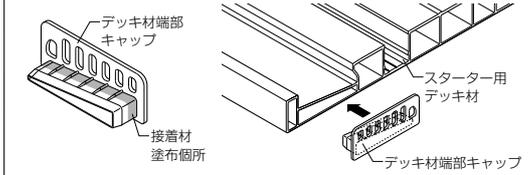
### ■ 端部用根太へのデッキ材水密材取付け位置



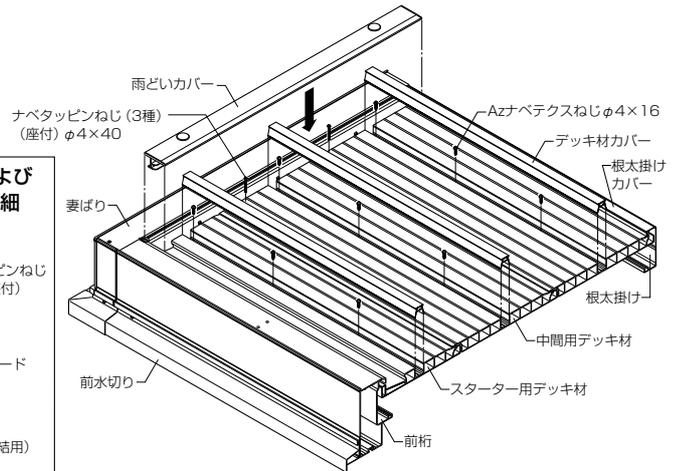
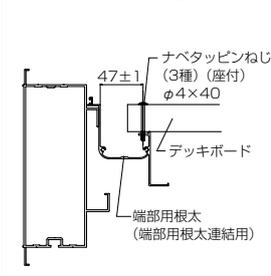
## 7 デッキボードの取付け

- ① スターター用デッキ材の排水溝両端小口に、デッキ材端部キャップを挿入します。  
※デッキ材端部キャップには接着剤を塗ってください。
- ② デッキボードの向きに注意し、前後 (前桁および根太掛け側) へ押付けるよう、又、左右均等に取付けてください。
- ③ デッキボードは、すべての端部と根太に必ず指定のねじで固定してください。
- ④ デッキボード連結部の両端部と、端部用根太 (端部用根太連絡用) にφ3.5の下穴を明け、指定のねじで固定してください。  
※ねじ止めは47mm±1mmにしてください。雨どいカバーがねじの頭にあたって浮いてしまいます。
- ⑤ 雨どいカバーを端部用根太にセットください。

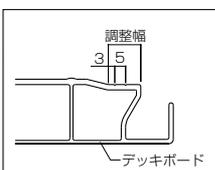
### ■ デッキ端部キャップの取付け詳細



### ■ 妻ばり (連結根太) およびデッキボード取付け詳細

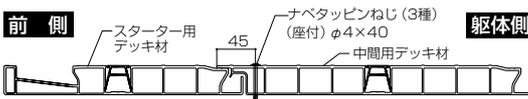
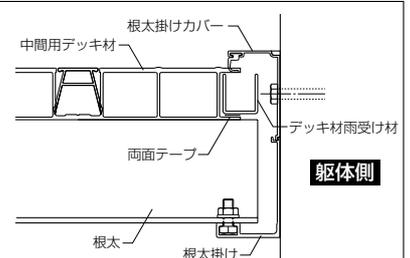
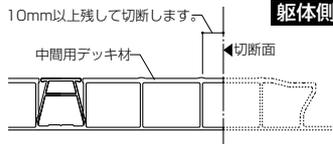


- デッキボードを敷込むときは、調整幅にある2カ所のV溝を目安に幅を調整してください。  
※端よりのV溝線を絶対に越さないでください。



### ■ 出幅切詰め時の対応方法

- ① デッキボードを下図にしたがって切断してください。
- ② デッキボード雨受け材に両面テープを張付けてデッキボードに取付けてください。



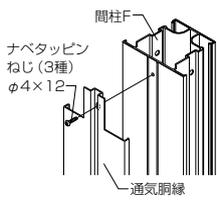
### ■壁付け柱・間柱の取付け

#### ■壁付け柱の取付け

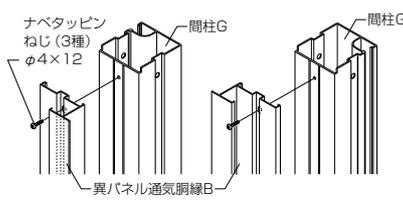
- ①壁付け柱を妻ばりの上にセットし、垂直を見て固定します。
- ②妻笠木固定金具を壁付け柱の裏にセットし、壁付け柱の穴に合わせて固定します。  
※下穴(φ4.3)にコーキング材を充ててください。
- ③壁付け柱アタッチメントを壁付け柱にはめ込みます。

### ■タイプ別間柱への通気胴縁の取付け

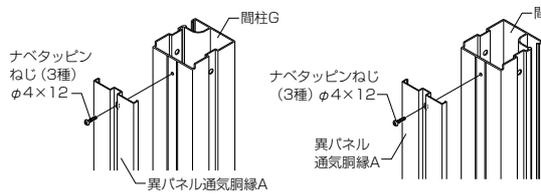
#### ●間柱F+通気胴縁



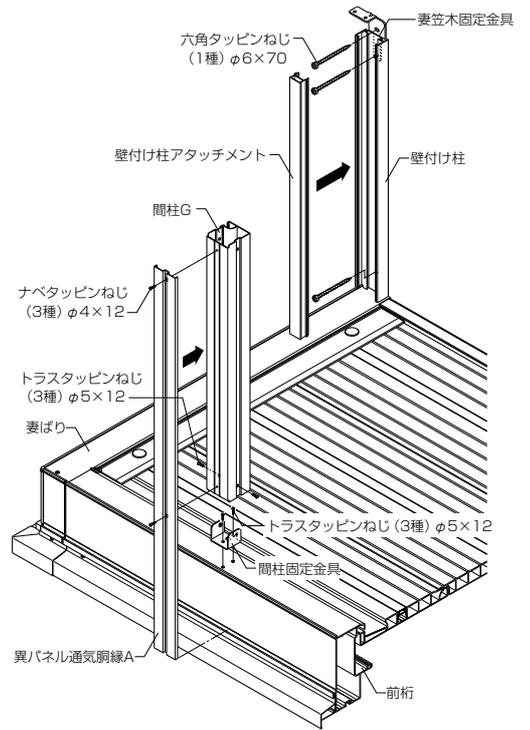
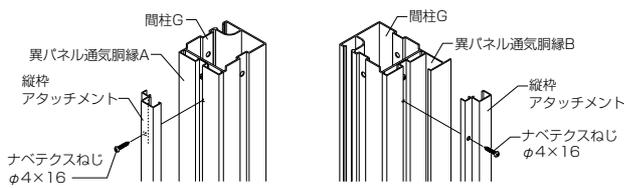
#### ●間柱G+異パネル通気胴縁B



#### ●間柱G+異パネル通気胴縁A



#### ●間柱G+異パネル通気胴縁A・B+縦枠アタッチメント(吹付けタイプ)

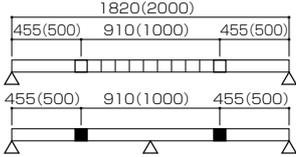


#### ■間柱の取付け

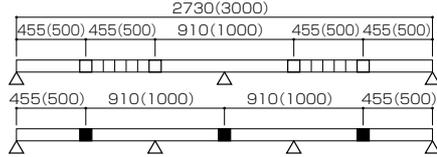
- ①通気胴縁を間柱Fに固定します。
- ②異パネル通気胴縁A又はBを、間柱Gに固定します。
- ③桁に間柱固定金具を固定します。  
※間口・出幅別間柱位置一覧表を参照し、前桁にφ4.5の下穴をあけ、間柱固定金具を取付けてください。
- ④間柱を間柱固定金具に差込み、固定します。  
※吹付けタイプの場合は、間柱を前桁に固定後、さらに縦枠アタッチメントを取付けます。

### ■間口・出幅別間柱位置

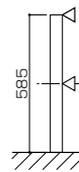
#### ●1.0間 (2000)



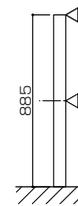
#### ●1.5間 (3000)



#### ●2R

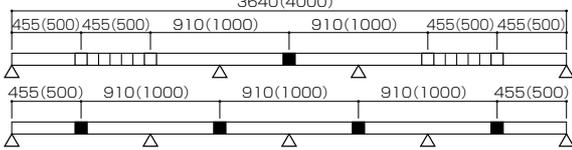


#### ●3R

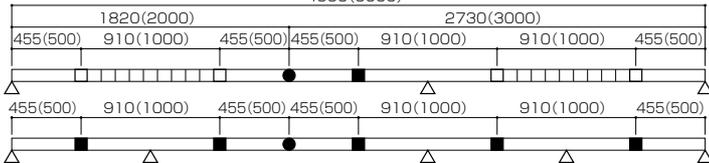


※( ) 寸法はメートルを示します。  
※□□□□ は通風部を示します。

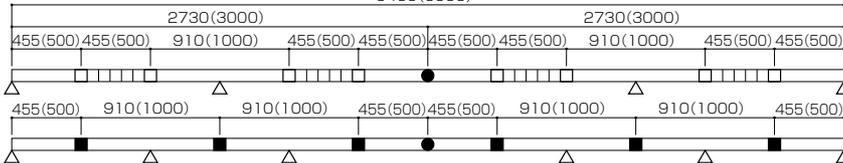
#### ●2.0間 (4000)



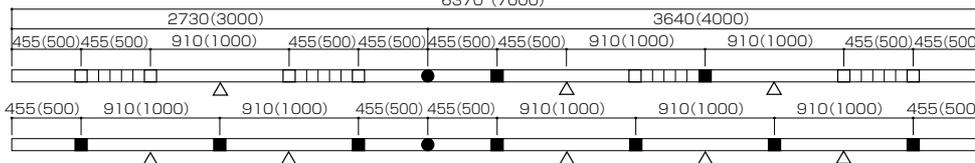
#### ●2.5間 (5000)



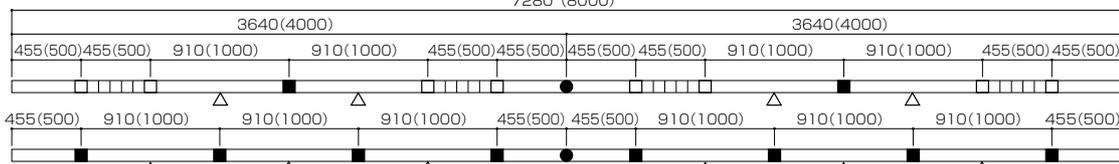
#### ●3.0間 (6000)



#### ●3.5間 (7000)



#### ●4.0間 (8000)



### ■間柱-通気胴縁組合せ一覧

#### ●サイディングタイプ

■ : 間柱F	
● : 間柱F (連結用)	
□ : 間柱G	
△ : 移動柱	

	間柱	胴縁
スリットA・鋳物	間柱F	90
	移動柱	59
スリットB	間柱F	90
	移動柱	59

#### ●吹付けタイプ

	間柱	胴縁	縦枠アタッチ
スリットA・鋳物	間柱F	90	—
	移動柱	59	
スリットB	間柱F	90	—
	移動柱	59	

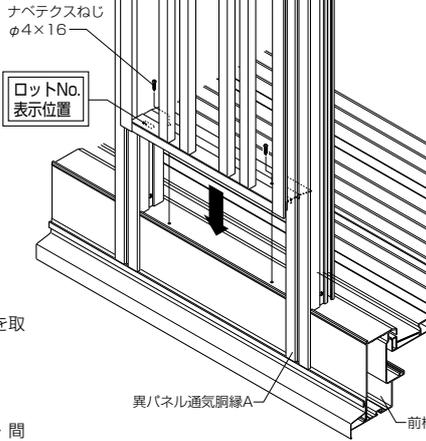
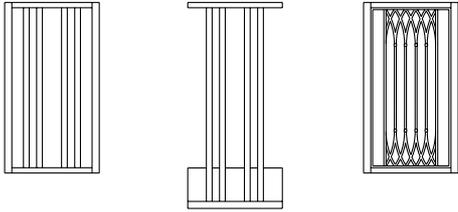
上段: 通風タイプ  
下段: 全面サイディングタイプ

## 9 通風パネルの取付け

- ①通風部に通風パネルを組込み、前桁に固定します。  
 ※通風パネルは前桁のフィンに押付けて固定してください。  
 ※鋳物パネルは重量がありますので、落下防止のため、笠木を取付けるまでロープなどで間柱にくくりつけてください。  
 ②異パネル通気胴縁A（前桁用）を、異パネル通気胴縁Aに並べて前桁に固定します。  
 ※縦格子スリットBの場合は不要です。

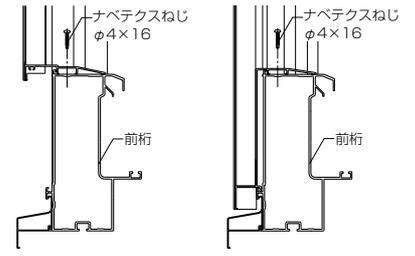
### ■通風パネル

- 縦格子スリットA ●縦格子スリットB ●鋳物パネル



### ■通風パネル取付け詳細

- 縦格子スリットA ●縦格子スリットB ●鋳物パネル



## 10 笠木の取付け→構造説明図参照

### ■ブロードステージB型

- ①笠木に笠木コーナーブロック・妻笠木キャップ・間柱固定金具を取付け、前笠木と妻笠木を一体に組立てます。  
 ②笠木を間柱および壁付け柱にセットし固定します。

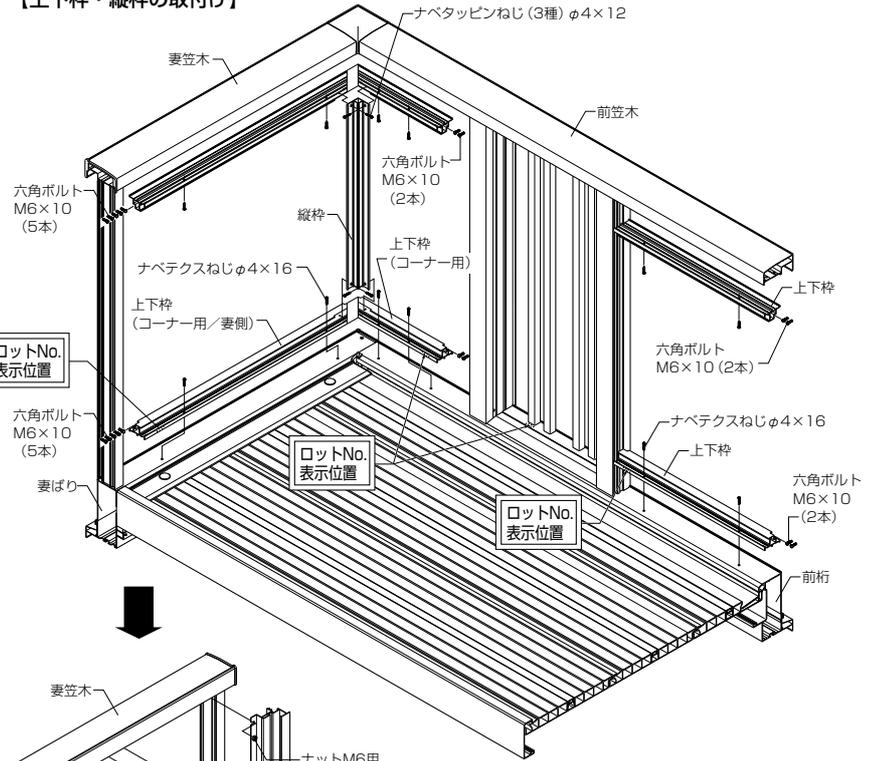
### ■ブロードステージC型

- ①笠木に笠木コーナーブロック・妻笠木キャップ・角束取付け台・間柱固定金具を取付け、前笠木と妻笠木を一体に組立てます。  
 ②笠木を間柱および壁付け柱にセットし固定します。

## 11 面材の取付け

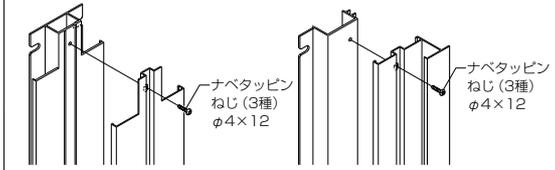
- ①通気胴縁を移動柱に固定します。  
 ②異パネル通気胴縁Bを、移動柱（壁付け用）に固定します。  
 ③上下枠を前桁と笠木にセットし固定します。  
 ※移動柱固定用のボルトを先に挿入してください。  
 ④移動柱を上下枠に固定します。  
 ※コーナー部取付け位置は、サイディングコーナー役物の内々寸法-2mmの位置に取付けてください。  
 ※正面および側面部取付け位置は、サイディング固定ピッチが455mm以下になるよう（ほぼ中央）に配置してください。  
 ⑤コーナー部の縦枠を上下枠にセットして固定します。

## 【上下枠・縦枠の取付け】

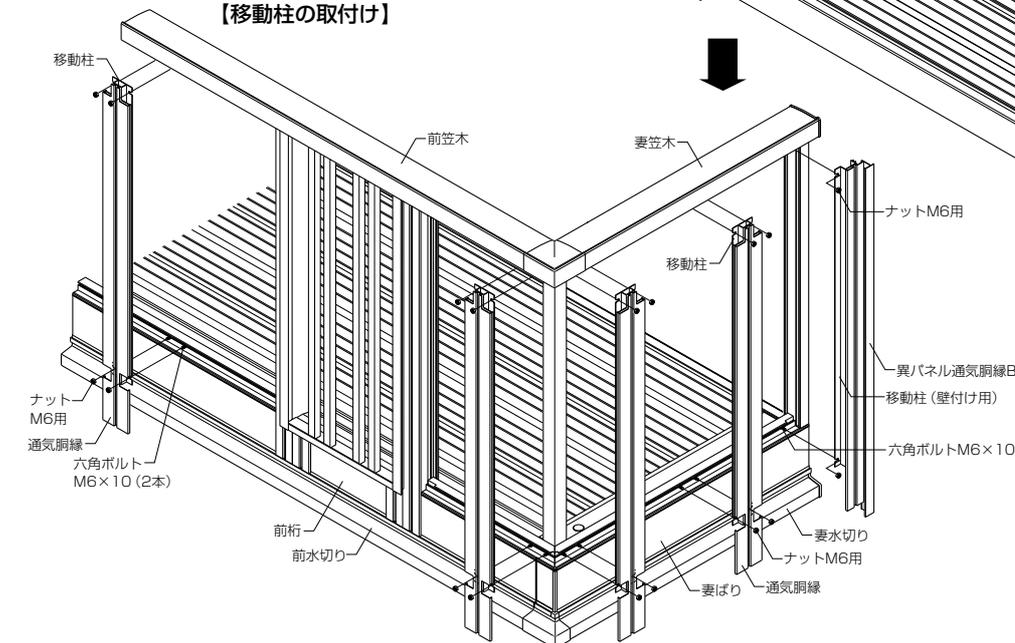


### ■移動柱への通気胴縁の取付け

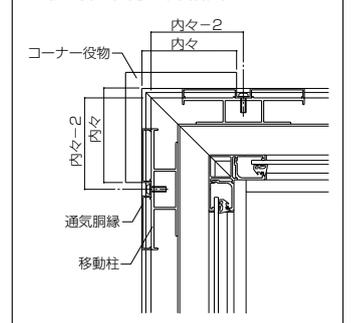
- 移動柱+通気胴縁 ●移動柱（壁付け用）+異パネル通気胴縁B



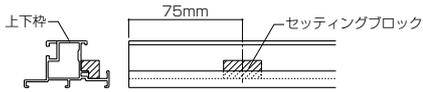
## 【移動柱の取付け】



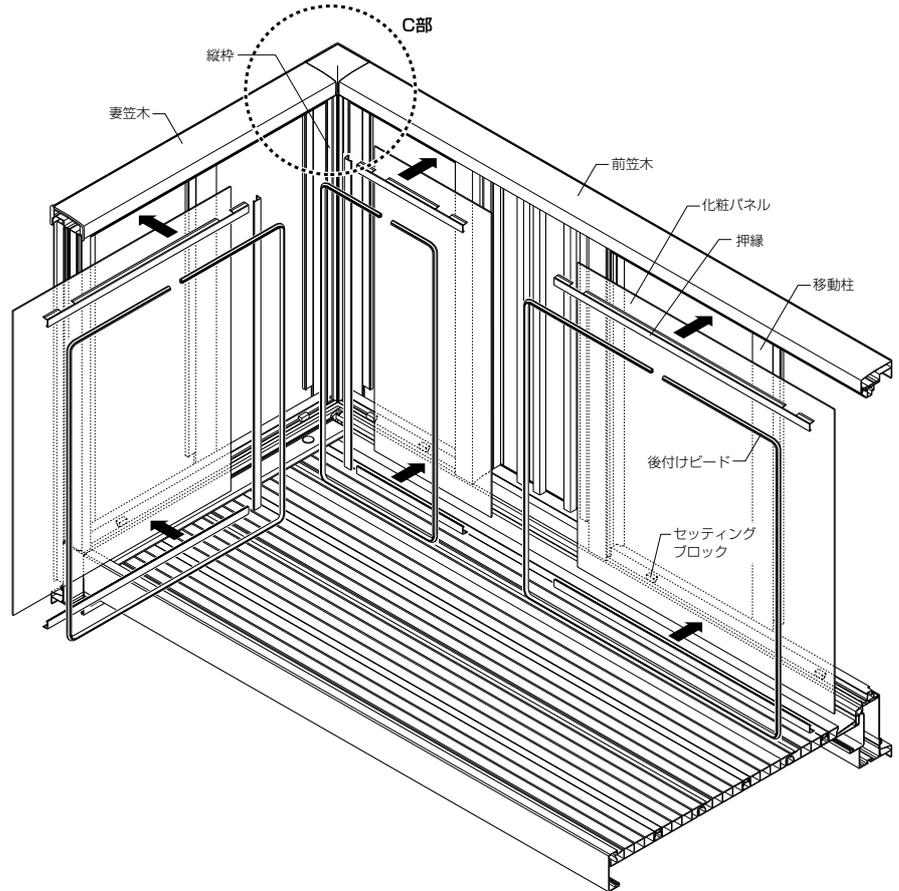
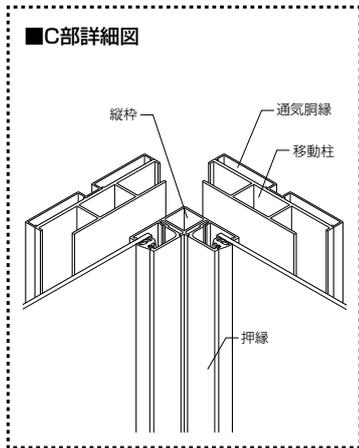
### ■移動柱取付け詳細図



⑥セッティングブロックを下枠2カ所にセットします。  
※端部から75mmの位置にセットしてください。



⑦化粧パネルをセットしてから押縁と後付けビードで固定します。  
※上・下押縁は、切欠きがありますので注意してください。



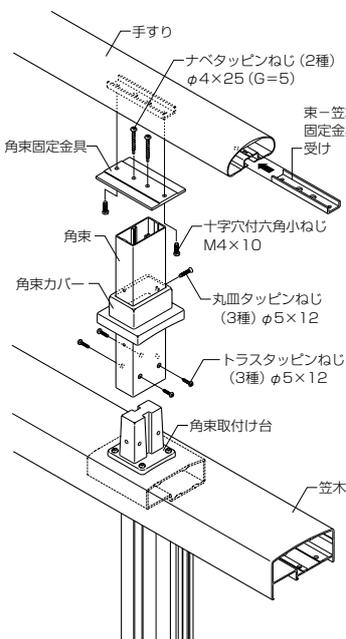
**⑫ 手すりの取付け→構造説明図参照**

**■ブロードステージB型**

- ①笠木に手すりアームを取付けます。
- ②手すりに手すりコーナーブロック・手すりキャップを取付け、手すりと妻手すりを一体に組立てます。
- ③手すりを手すりアームにセットし、固定してください。

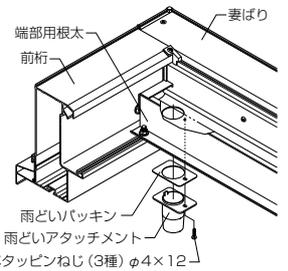
**■ブロードステージC型**

- ①角束に角束固定金具を取付けます。
- ②笠木に角束を取付けます。  
※角束に角束カバーを通してから、角束取付け台に固定してください。
- ③角束カバーを固定します。
- ④前手すり・妻手すりに、束-笠木固定金具受けを挿入します。
- ⑤手すりに手すりコーナーブロック・手すりエンドキャップ・妻手すり固定金具を取付け、手すりと妻手すりを一体に組立てます。
- ⑥手すりを角束にセットし、角束固定金具と、束-笠木固定金具受けを固定します。
- ⑦横格子アタッチに、横格子コーナーブロック・横格子エンドキャップを取付け、角束に固定します。  
※横格子コーナーブロックは、ねじ止めしてください。
- ⑧横格子カバーを横格子アタッチにはめ込みます。
- ⑨妻手すり固定金具を躯体に固定します。

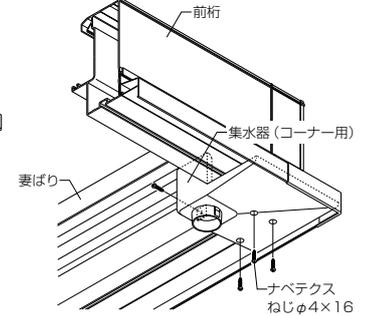


**⑬ 雨どいの取付け**

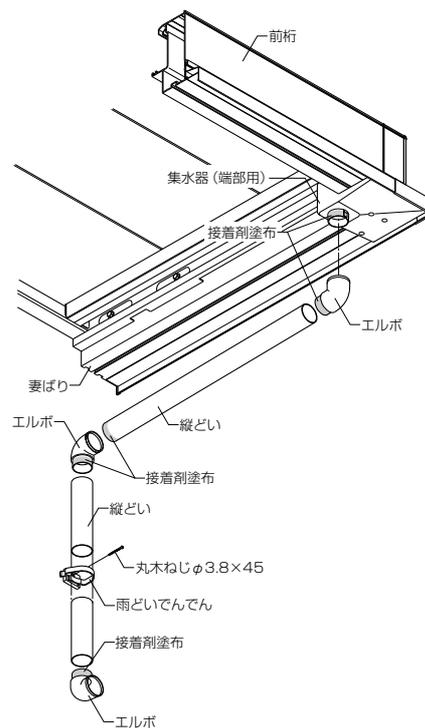
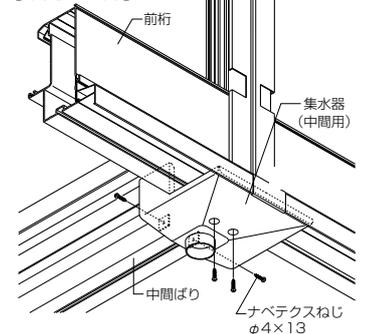
- ①端部用根太に、雨どいアタッチをはめ込み固定します。  
※雨どいアタッチメントには、雨どいパッキンを張付けてください。
- ②集水器をコーナー部(連結部)にセットし、妻ばり(中間ばり)に固定します。
- ③集水器へ図のように雨どいを取付けてください。



**【妻ばり部】**



**【中間ばり部】**



窓外装パネルの取付け

■サイディングパネルの取付け

①サイディングパネルを図のように切断し、取付けます。

※サイディングパネルは、すべての間柱および移動柱に必ず指定のねじで固定してください。

窯業サイディング	皿テクスねじ (フレキ頭) φ4×30
金属サイディング	皿テクスねじφ4×30

②パネルの目地および笠木とのすき間をシーリングします。

※ ( ) 寸法はメートルを示します。

■コーナー役物

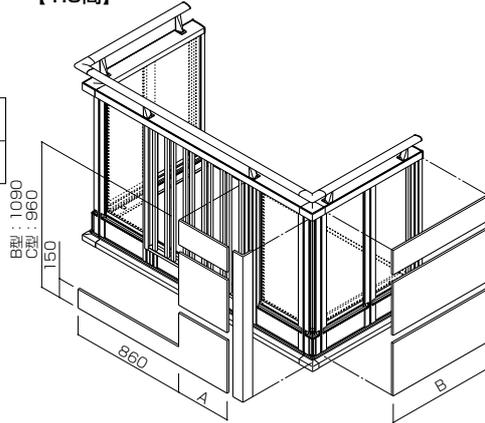


$$A = \left( \begin{array}{l} \text{関東間: 455} \\ \text{メーター: 500} \end{array} \right) - W + t + 57$$

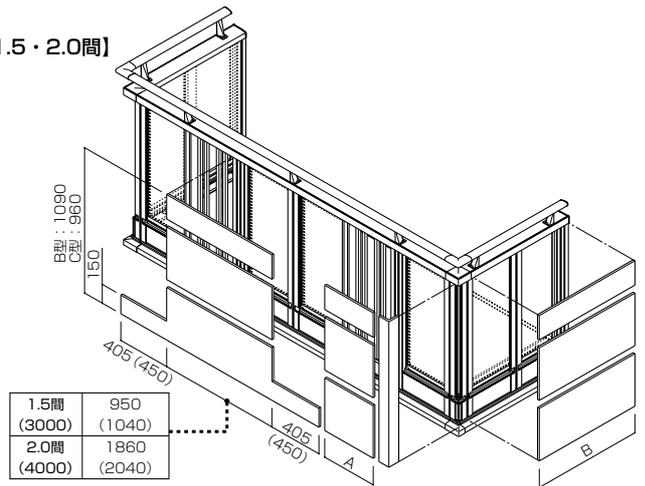
$$B = \left( \begin{array}{l} 2尺: 585 \\ 3尺: 885 \end{array} \right) - W + t + 11$$

●縦格子スリットAおよび鋳物パネルの場合

【1.0間】

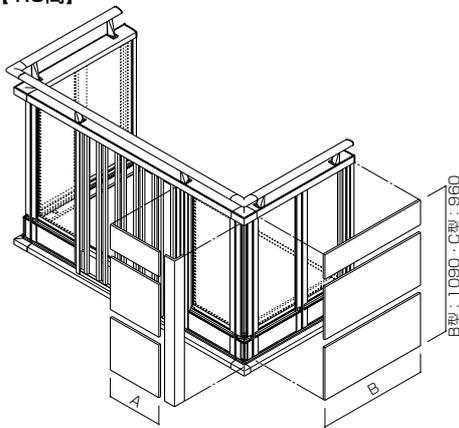


【1.5・2.0間】

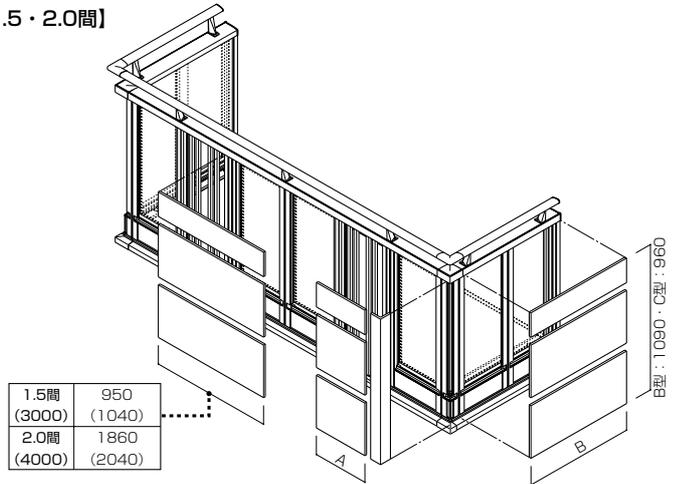


●縦格子スリットBの場合

【1.0間】



【1.5・2.0間】



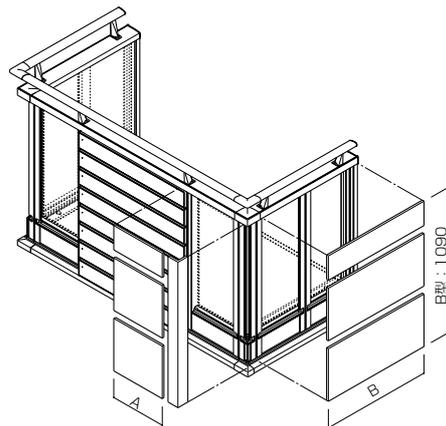
■コーナー役物



$$A = \left( \begin{array}{l} \text{関東間: 455} \\ \text{メーター: 500} \end{array} \right) - W + t + 27.5$$

$$B = \left( \begin{array}{l} 2尺: 585 \\ 3尺: 885 \end{array} \right) - W + t + 11$$

●サイディング+横格子の場合



■吹付けパネルの取付け

①吹付けパネルを図の用ように取付けます。

※吹付けパネルは、すべての間柱および移動柱に必ず指定のねじで固定してください。

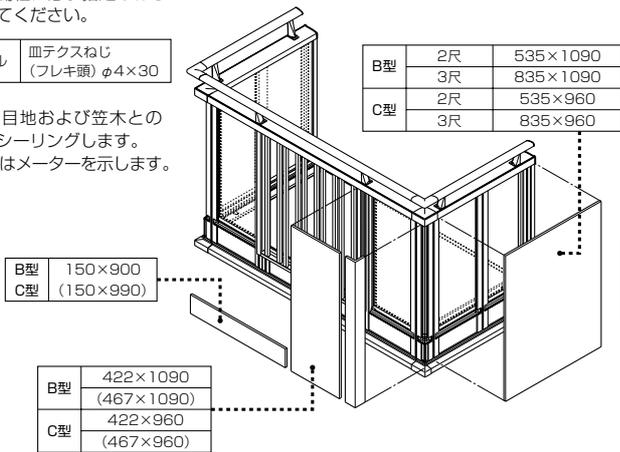
吹付けパネル	皿テクスねじ (フレキ頭) φ4×30
--------	------------------------

②パネルの目地および笠木とのすき間をシーリングします。

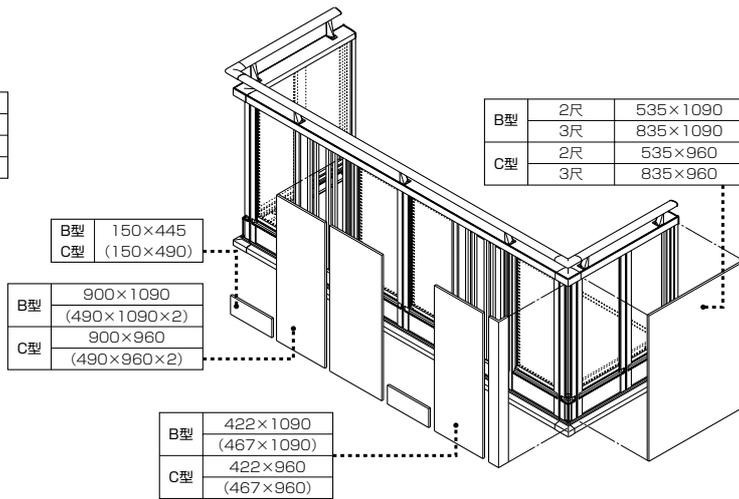
※ ( ) 寸法はメートルを示します。

●縦格子スリットAおよび鋳物パネルの場合

【1.0間】

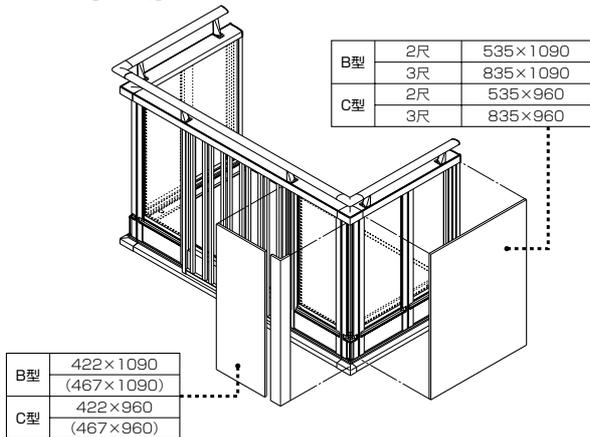


【1.5・2.0間】

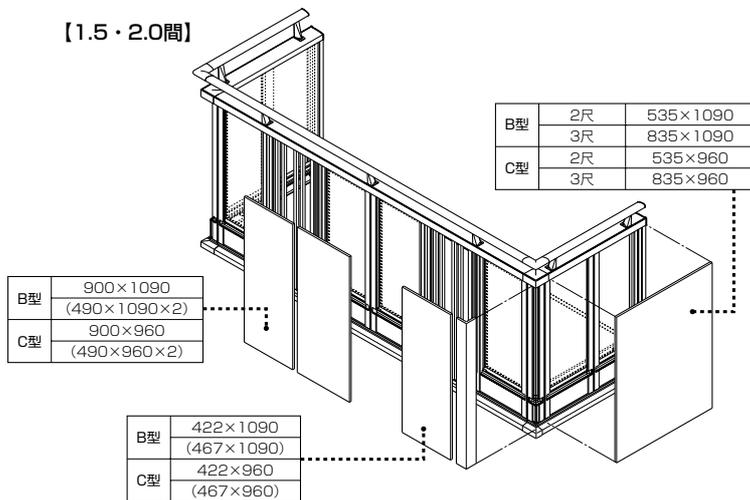


●縦格子スリットBの場合

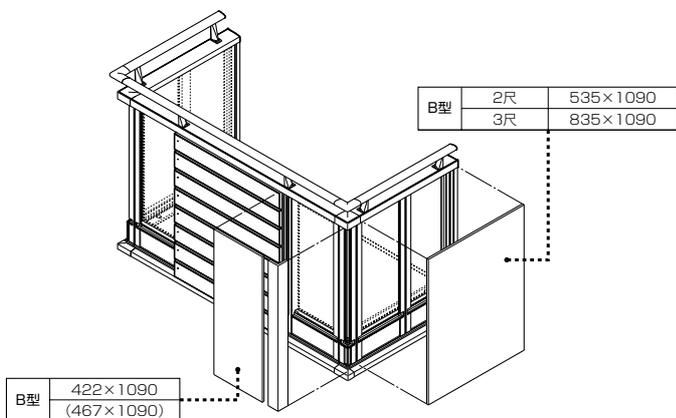
【1.0間】



【1.5・2.0間】



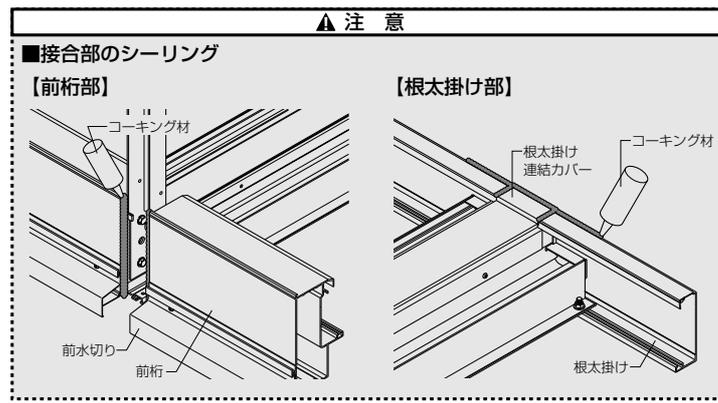
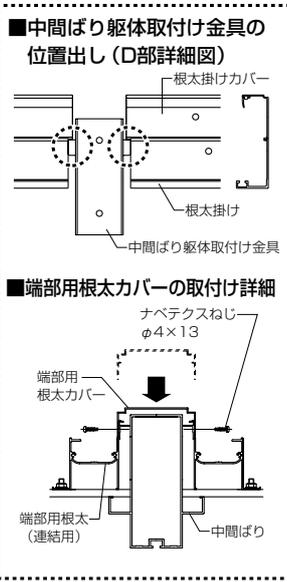
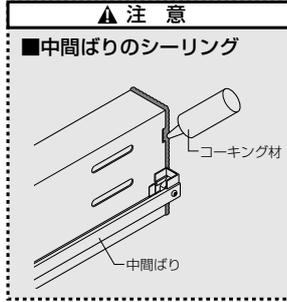
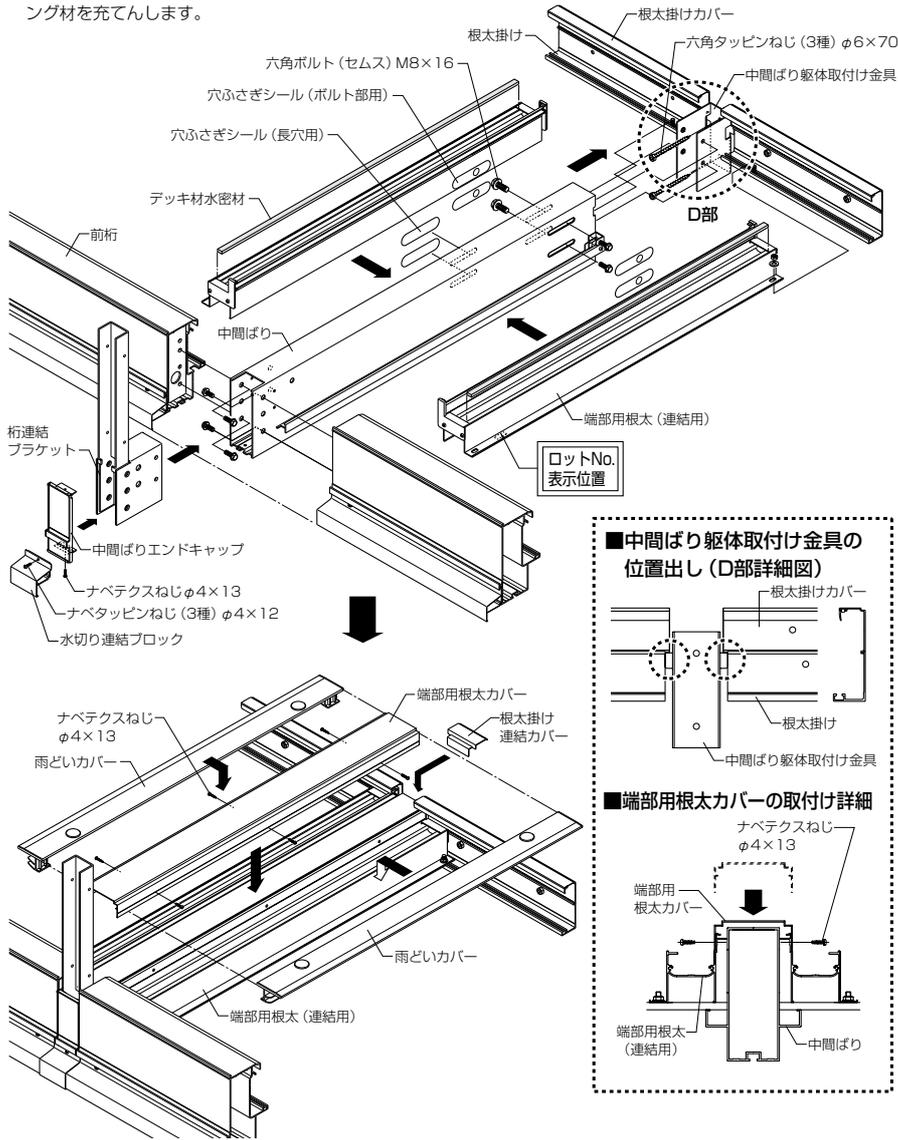
●吹付け+横格子の場合



## ④ 連結タイプの取付け

### ■床周りの取付け

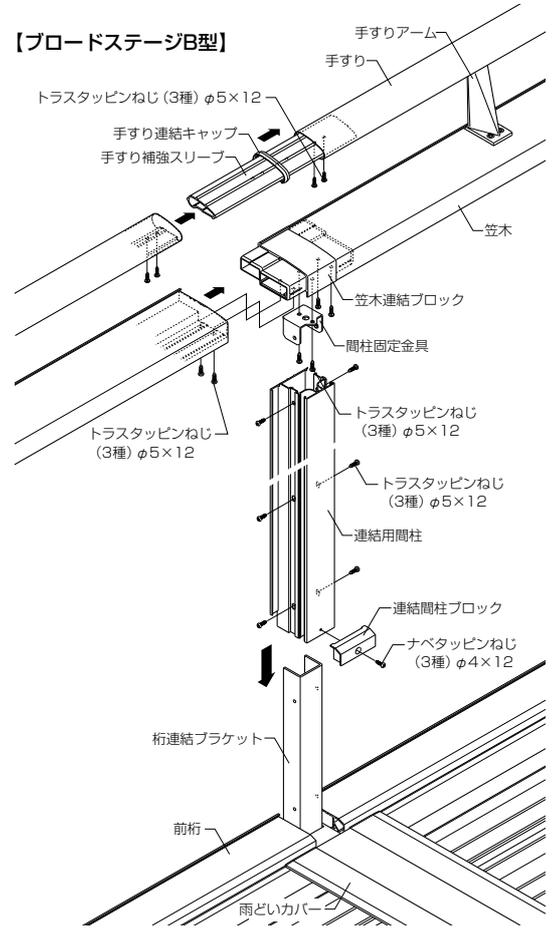
- ① 中間ばり躯体取付け金具を、D部の要領で位置出しして固定します。
- ② 中間ばりを中間ばり躯体取付け金具に差込み、固定します。  
※ 中間ばりと躯体の接合部に、コーキング材を充てんしてください。
- ③ 中間ばりの長穴に、穴ふさぎシール（ボルト部用）および（長穴用）を張付けます。
- ④ 中間ばりに、桁連結ブラケットを取付けます。
- ⑤ 前桁を中間ばりに固定後、中間ばりエンドキャップを取付けます。  
※ 水切り連結ブロックは、先に中間ばりエンドキャップに取付けてください。  
※ 前桁と中間ばりの接合部に、コーキング材を充てんしてください。  
※ 中間ばりエンドキャップは、桁連結ブラケットのツメに引っ掛けて固定してください。
- ⑥ 端部用根太（連結用）にデッキ材水密材を張付けます。
- ⑦ 端部用根太を中間ばりに寄せて、前桁と根太掛けに仮固定します。
- ⑧ 根太掛け連結カバーを、根太掛け連結部にセットしてください。
- ⑨ 端部用根太カバーを端部用根太にかぶせて固定した後、仮固定していたナットを本固定してください。  
※ 端部用根太カバーで、根太掛け連結カバーを押さえてください。
- ⑩ デッキボード取付け後、雨どいカバーをセットします。
- ⑪ 根太掛けと根太掛け連結カバーの接合部、および躯体との接合部にコーキング材を充てんします。



### ■ 手すり周りの取付け

- ① 連結用間柱を桁連結ブラケットに差込み、固定します。
- ② 笠木に笠木連結ブロック・手すりアーム・間柱固定金具を取付け、間柱に固定します。
- ③ もう一方の笠木を笠木連結ブロックに差込み、固定します。
- ④ 手すり連結キャップを通した手すり補強スリーブを手すりに挿入し、固定します。
- ⑤ もう一方の手すりを手すり補強スリーブに差込み、固定します。
- ⑥ 他の取付けは単体に準じます。

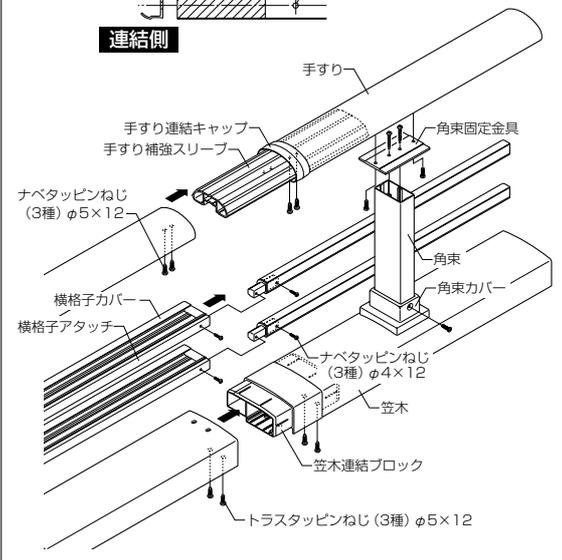
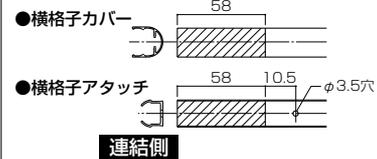
#### 【ブロードステージB型】



#### 【ブロードステージC型】

※ ブロードステージC型の場合、横格子アタッチ・横格子カバーの現場加工（連結側のみ）が必要です。

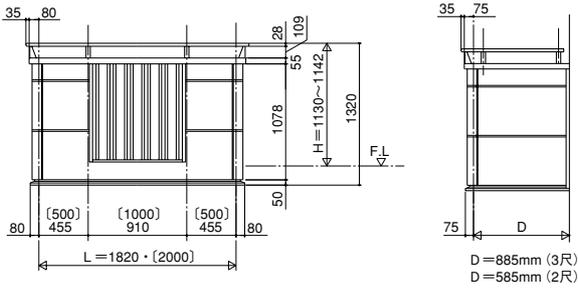
### ■ 横格子の加工



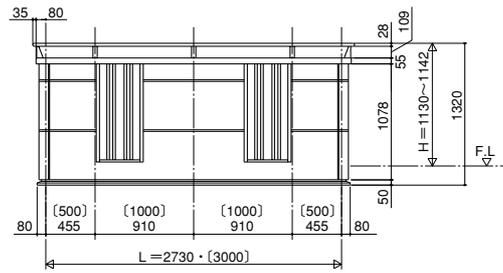
■ 姿 図

【ブロードステージB型/サイディングパネル1】

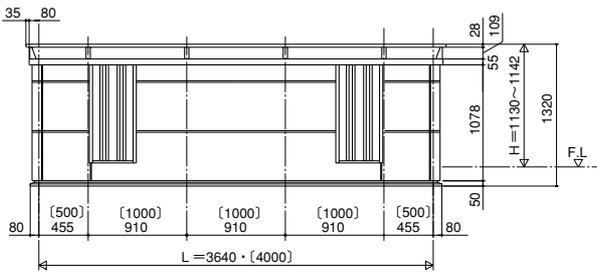
● 1.0間



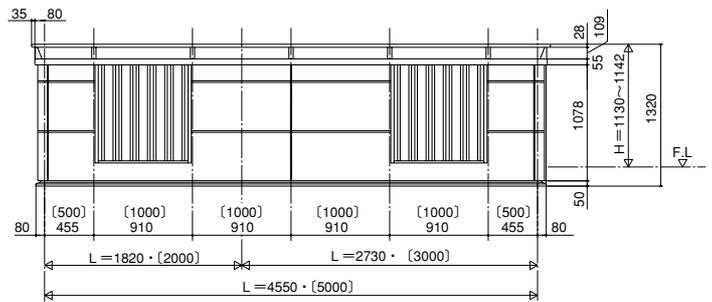
● 1.5間



● 2.0間

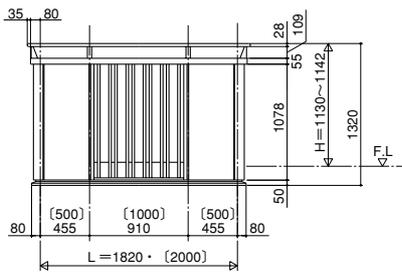


● 連結タイプ 2.5間

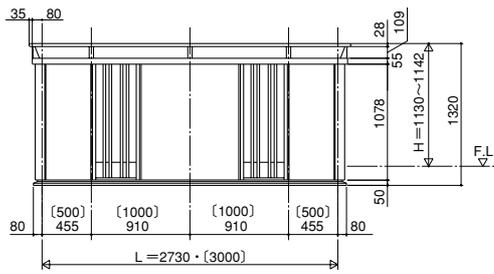


【ブロードステージB型/吹付けパネル1】

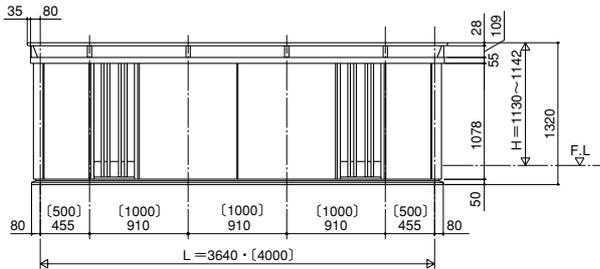
● 1.0間



● 1.5間

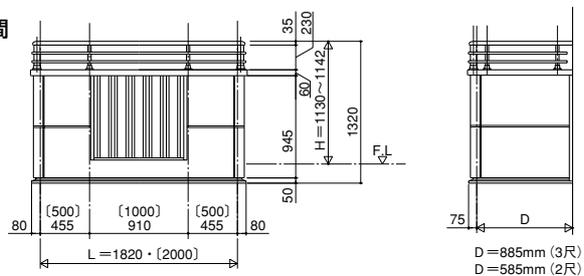


● 2.0間

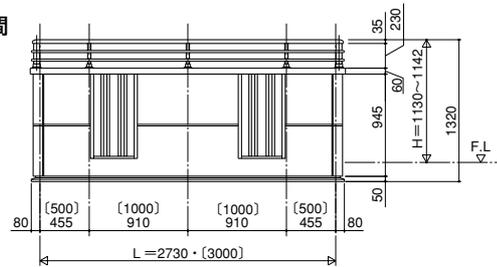


【ブロードステージC型/サイディングパネル1】

● 1.0間



● 1.5間



● 2.0間

